



LOS ANGELES郡 公認記録係/郡書記

今回の選挙について 2025年11月4日全州特別選挙



選挙の概要

- California州では、2025年11月4日火曜日に全州特別選挙が実施されます。
- Los Angeles郡のすべての登録有権者には郵送投票（VBM）用の投票用紙が送付され、対面での投票も可能です。
- 今回の選挙では、400か所を超える投票用紙投函箱と251か所の投票センターが設置されます。
- この選挙は通常の選挙日程とは別に実施される特別選挙であり、州法案50の是非を問うものです。

州法案50について

- **内容：**2030年までの間、Californiaの連邦議会選挙区の区割りを一時的に変更できるようにする憲法改正です。
- **有権者への影響：**可決された場合、将来の選挙（2026年を含む）において、一部の有権者が異なる連邦下院選挙区に割り当てられる可能性があります。
- **対象外事項：**有権者の資格、登録、および投票手続きには影響しません。

公式投票用紙記載内容

州法案 50：Texas 州の党派的な連邦下院選挙区再編に対応するため、連邦下院議会選挙区の地図の一時的な変更を承認する立法による憲法修正案。2030年まで、新たな連邦下院議会選挙区の地図の一時的な使用を義務付ける。独立した市民選挙区再編委員会に対し、2031年に連邦下院議会選挙区の地図の策定を再開するよう指示する。全国に広がる無党派の選挙区再編委員会を支持する政策を確立する。

財政的影響：新たな連邦下院議会選挙区の地図を反映するため、選挙関連資料を更新する費用として、各郡に最大数百万ドルの一時的な支出が州全体で発生する可能性あり。